

1

諏訪神社（黒姫神社）



←市街地を一望する高台に鎮座する神社。きもの産業関係者からの信仰が集まっており、機織りが上達するようにと織物の布を結びつける習慣があります。庭野会長も十日町市訪問の際には立ち寄る神社なんだとか。



2

十日町市児童センター めぐらんど



赤ちゃんから高校生までの子どもが安心して一緒に遊べる児童施設。屋内はもちろん、野外には芝生公園が広がり、市内の子供たちの憩いの場です。→

3

越後妻有里山現代美術館 MonET（モネ）



レアンドロ・エルリッヒ「Palimpsest: 空の池」
（大地の芸術祭作品）Photo Kioku Keizo

←「大地の芸術祭の里」の拠点施設。越後妻有の風土や文化に深く向き合った現代アート作品が集まっています。中央にある回廊は、2階から眺めるとまるで美術館が浮かんでいるよう。

クロステン休憩所から徒歩1分



縄文の美と雪国の知恵に触れる、十日町市の魅力が詰まった博物館。国宝・火焰型土器が常設展示されており、間近で鑑賞が可能。庭野開祖が生まれ育った十日町の暮らしを知ることができます。小中学生は入館無料です。→

総合体育館休憩所から徒歩1分

十日町市博物館 TOPPAKU



4

第49回 生誕地 まつり

十日町市に来たなら、是非立ち寄ってほしい

おすすめ観光スポット

新潟県十日町市は、庭野日敬開祖が生まれ育った場所として知られ、その魅力は歴史と自然が織りなす豊かな観光スポットにあります。庭野開祖の少年時代を体感できる「菅沼求道」をはじめ、雪国文化や縄文時代のロマンを感じるスポット、美しい自然景観、温泉、そしてお子さまが楽しく遊べる施設など、見どころが盛りだくさんです。市街地で開催される「生誕地まつり」の際には、ぜひ足を延ばして、この街ならではの魅力をお楽しみください。

十日町市市街地マップ



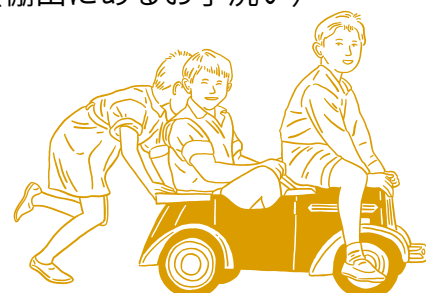
さらに詳しい
十日町市の観光情報はこちら

樹齢約100年のブナ林で、四季折々の自然美が魅力。晴れの日には木漏れ日が美しく、雨の日には葉にあたる雨音に癒される自然スポットです。駐車場から徒歩1〜2分で楽しめるのも魅力。→住所：新潟県十日町市松之山松口1712-2付近



上越I.C.から車で55分

↑約200枚の田んぼによる広大な棚田。季節によって様々な情景を楽しむことができ、十日町市に点在する棚田の中でも最も人気がある棚田スポットです。住所：新潟県十日町市峠1513（棚田にあるお手洗い）



10

松之山温泉

上越I.C.から車で60分



↑日本三大薬湯の一つで、1千万年以上前に地中に閉じ込められた「化石海水」が温泉となって湧き出ている珍しい温泉。塩分と成分濃度が高く、湯冷めせず美肌効果も期待できます。住所：新潟県十日町市松之山湯本

上越I.C.から車で60分

美人林

7



上越I.C.から車で60分

「森の学校」キヨロロ

8

←雪がふる里山「雪里」の生物多様性に関連した展示や体験プログラムを展開する科学館。蝶の標本コーナーは圧巻！中学生以下は無料住所：新潟県十日町市松之山松口1712-2



塩沢石打I.C.から車で30分

清津峡溪谷トンネル

11



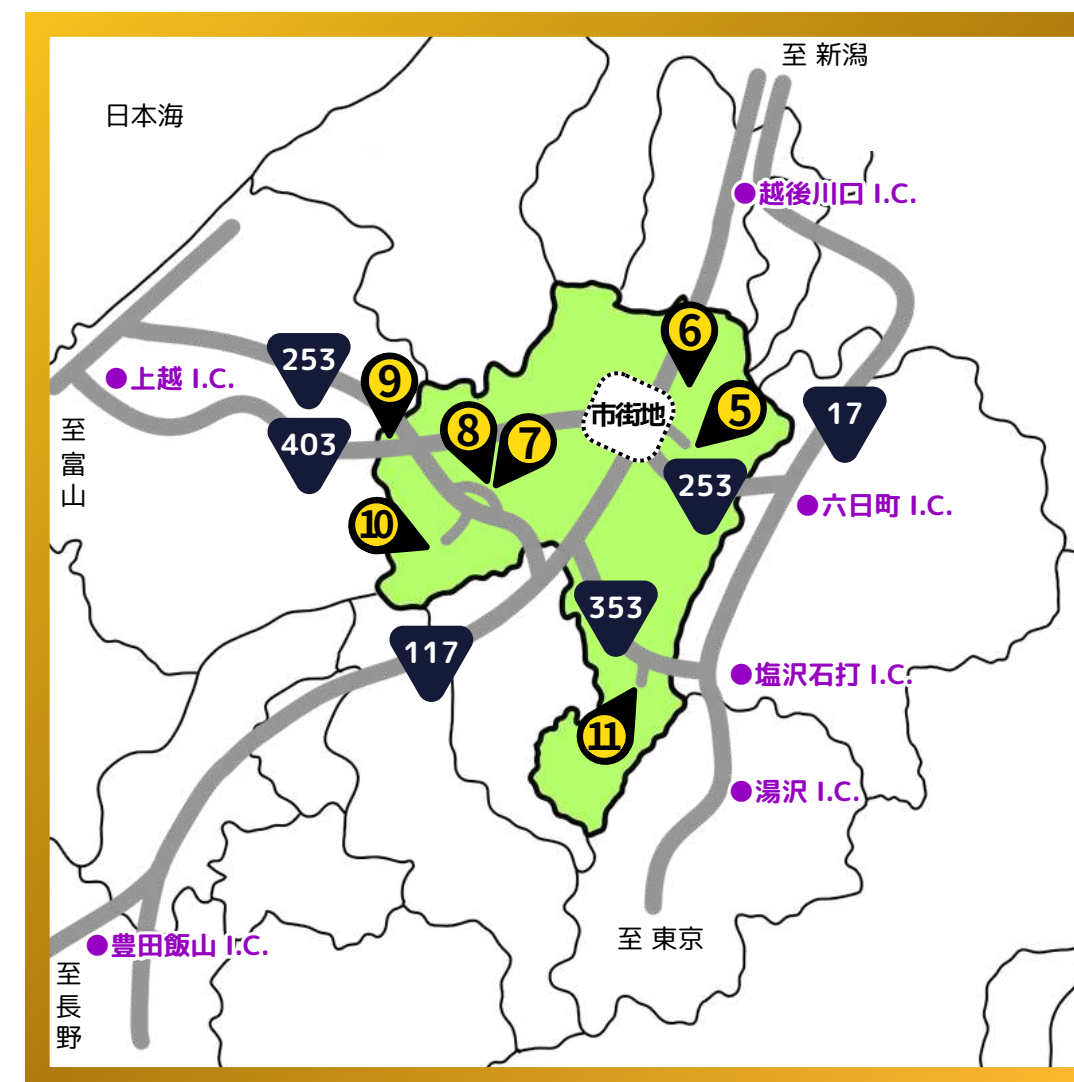
マ・ヤンソン / MADアーキテクト
「Tunnel of Light」(大地の芸術祭作品)

↑柱状節理の岩肌と清流が織りなす壮大な峡谷「清津峡」は、日本三大峡谷の一つ。2018年には「大地の芸術祭」のアート作品として生まれ変わり、自然と芸術が融合した幻想的な光景を楽しめます。

住所：新潟県十日町市小出癸2119-2

※10/12(日)は前後日含め事前予約が必要です。詳しくは公式サイトをご確認ください。

十日町市周辺広域マップ



深い雪に閉ざされる冬期間に菅沼から十日町の街中に行く唯一の旧道。庭野開祖は幼少期、この道を友人と共にソダ（切り取った木の枝）を背負い、6キロ離れた街中へ売りに行き、それを収入源として書籍や文房具等を購入していたそうです。→住所：新潟県十日町市午（ほくほく線美佐島駅）

6

桂公園こどもランド



菅沼求道

5

←懐かしい遊具や、ゴーカート、電動ラジコンカー、カラフルに彩られた季節の花などが楽しめる公園。家族みんなで楽しめる公園です。ラジコンカーは土日祝日の雨天以外で営業。住所：新潟県十日町市中条丙441-2

